

2021年度 第5回運営委員会議事録

- 日 時 : 2021年10月26日(月) 14:00~16:00
- 場 所 : サプリ村野 環境保全研修室
- 出席者 : 伊丹、市山、大倉(枚方市)、阪口、末岡、丸井、藤原(オブザーバー参加)
- 欠席者 : 豊高、宮村、
- 議 長 : 伊丹 ■議事録作成 : 事務局
- 配布資料 :
 - ・事務局報告10月
 - ・環境教育部会10月度定例会報告
 - ・中間事業報告(案)
 - ・上期決算書
 - ・緊急事態マニュアル(案)

1. 報告事項

①事務局報告

- ・新規職員 採用面接を行った。
- ・賛助会員5名 正会員団体1名 入会
- ・リユースコーナーを中心に環境情報コーナーのリニューアルを計画中。
例えば、小さなお子様が遊びながら学べる教材や夏休みの自由研究のサポートができるようにという事を考えている。また、看板製作費を来年度計上し、情報コーナーのPRも計画している。

<主な意見>

- ・土日や放課後にスポーツチームの保護者がサプリにたくさん来ている。その方たちに来てもらえるようにできないか。
⇒窓側や渡り廊下に「環境情報コーナー」の看板を出し、存在をアピールする予定である。しかし、現在の状況では、来てもらっても満足してもらえない状態でもないし、土日や夕方は閉館している。

②プロジェクトチーム・部会報告

◆地球温暖化防止対策推進チーム報告

- ・プラごみダイエットの応募を締め切った。参加54名であった。
- ・環境の情報発信方法を継続的に検討している。

◆環境教育部会

- ・9月に開催予定であったくらわんか塾を10月23日に開催した。
- ・校庭の樹木を活用した新メニューを企画中

◆公共交通部会

- ・10月1日にスタートした「バス!のってスタンプラリー」の現在の参加状況は100名程度のものである。このイベントは、公共交通利用促進、交通タウンマップの活用を目的として行っている。
- ・交通タウンマップの表紙のリニューアル案として、表紙の地図を外す案がでている。
⇒現行のままがわかりやすい。

<主な意見>

- ・「協力」団体、事業者に文化観光協会が名を連ねている。もっとタイアップしてはどうか。
⇒文化観光協会の協力というのは、観光案内所をスタンプポイントにしてもらっているという事での協力ということである。観光と言う意味でのマップは別途作成されている。ちなみに交通タウンマップにも名所の紹介はしている。

◆自然エネルギー部会

- ・環境ティールームと共催の「ピコ水力発電デモンストレーション」は、11月に行う予定。
- ・12月10日に第3次エネルギー基本計画の講演会を予定している。講師は、地球環境市民の会 専務理事の早川氏。

◆まちづくり部会

次年度から、少しずつ動き出せるように働きかけている。

2. 協議事項

① 理事会議案について

中間報告の9項 および 11項の一部を修正する。

<主な意見>

- ・コロナの報告はどうか。今回の件について、理事への報告は行われていない。理事への報告のタイミングなども合わせてここで検討していただきたい。

<結論>

冒頭の挨拶で少し触れ、報告および質疑応答は最後に行う。事前の連絡や文書が必要か否かなどは、理事長が調整する。

② 緊急事態マニュアルについて

次回までに各自しっかり読んでおく。理事会では、作成中である旨を報告する。

③ エコフォーラムについて

グラウンド使用はできない。集客のためにリユースコーナー拡大版も考えている。

<主な意見>

- ・窓を開けて暖房をつけて開催することは、環境団体としていかがなものか。
- ・学校では、窓を開けて冷房することは普通になっているので、特に問題ないと思う。
- ・エコフォーラムは不要不急であると考えられる方もおられるが、それを言い出すと我々の活動全てが不要不急であるという考えにつながっていく。
- ・環境の問題は危機が迫っているし、年に一度開催することは、市民の方への意識啓発だけでなく、会員自身の意識の継続に重要なことである。
- ・他団体交流の場は、別日に設定してはどうか。
- ・他団体交流会を別日に設けるのはいかがなものか。他団体の方にとっては、一般市民の方が来られることが魅力であるとする。

<結論>

2月5日（土）サプリの南館2階と北館1階で開催する。運営に関する詳細は引き続き検討していくこととした。またシンポジウムは行わず、午前中で終了する。

次回運営委員会・・・11月16日（火） 14:00~16:00